後期基本計画 令和　４年度 政策方針書

政　　策 ： ０１ 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境部長　久保　正秋

１．政策の実現状況を明らかにする

（１）計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

社会情勢のたゆみない変化や個人の意識・生活の多様化が加速する中にあって、市民が幸福を実感し安全・安心に暮らすために、一人一人が地域内や行政と多様なつながりを持ち、地域づくりのために行動するまちを目指します。

（２）政策目標値の達成状況

No		政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし	地域活動に参加している人の割合							
		単位 %	50.7	53	55	58	60	60	－
				53.9	45.3	37.1	－	－	0.0
2	幸福	滝沢市で幸せに暮らしている人の割合							
		単位 %	60.1	64	68	71	75	75	－
				65.4	62.6	62	－	－	0.0
		単位							

（３）政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No		基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし	01010000　互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現							
		地域のお祭りや行事に参加した回数							
		単位 回	1.61	2.5	3	3.5	4	4	－
				1.7	1	0.51	－	－	0.0
2	幸福	01010000　互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現							
		滝沢市に愛着がある人の割合							
		単位 %	74.6	77	78	79	80	80	－
				69.1	68.1	71.2	－	－	0.0
3	暮らし	01020000　安全で安心できるまちづくり							
		災害に強いまちだと感じている人の割合							
		単位 %以上	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1	－
				55.3	51.3	0	－	－	0.0
4	幸福	01020000　安全で安心できるまちづくり							
		子どもが安全に通学できると感じる人の割合							
		単位 %以上	65.8	65.8	65.8	65.8	65.8	65.8	－
				67.1	66.6	0	－	－	0.0
5	暮らし	01030000　環境に配慮するまちづくり							
		豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合							
		単位 %	76.2	77.9	79.6	81.3	83	83	－
				79.9	79.3	0	－	－	0.0
6	幸福	01030000　環境に配慮するまちづくり							
		地域清掃活動への参加者数							
		単位 人	18,526	19,895	21,263	22,632	24,000	24,000	－
				20,113	10,992	0	－	－	0.0

後期基本計画 令和　４年度 政策方針書

政　　策 ： ０１ 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境部長　久保　正秋

（３）政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 / 基本施策目標指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
7	暮らし	01040000　市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応							
		窓口での説明がわかりやすく対応が良いと感じている割合							
		単　位　%以上	76.3	76.3	76.3	76.3	76.3	76.3	－
				69.9	70.1	0	－	－	0.0
8	幸福	01040000　市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応							
		滝沢市で幸せに暮らしている人の割合							
		単　位　%	60.1	64	68	72	75	75	－
				65.4	62.6	0	－	－	0.0
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							
		単　位							

後期基本計画 令和　４年度 政策方針書

政　　策 ： ０１ 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境部長　久保　正秋

２．政策の実現に向けての現状を認識する

（１）政策目標の進捗状況分析

地域活動の組織化や活動の場は充実してきていますが、地域コミュニティ施設の老朽化や、若年層の役員のなり手不足が課題となっています。地域づくり活動、地域防災、環境保全、ごみの減量などの地域活動への各支援が必要です。
また市役所職員の世代交代が進んでいることから、地域支援の知識や経験を次代に承継すること、更にウイズコロナ、ポストコロナの新しい時代に対応する自治体DXなどが必要です。

（２）政策の実現に影響する社会環境変化

・特にも大型化する自然災害に対する安全・安心の確保のため、自治会を単位とした実践的な防災力の普及啓発が必要です。
・新型コロナウイルス感染症の収束の先行きが見えない中、インフルエンザ等、他の感染症の拡大防止も含めた消防力、地域防災力、災害避難所の設置計画等が必要です。
・ごみ処理広域化を計画どおり推進するため、各市町の現状に応じた協議の展開が必要です。
・国が示した２０５０年までに「カーボンニュートラル（CO2実質排出ゼロ）」を目指すため、本市の対応が必要です。

３．政策の実現に向けての取り組みを決定する

（１）政策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

親切丁寧な窓口対応は、多くの市民とつながる身近な接点となります。市民が安心して暮らすことのできる地域づくり、防災防犯、環境保全などの地域活動を支援し、その活動の輪が広がる環境づくりを推進します。

（２）基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題

・幸福感を育む地域づくりの根幹である後期の地域別計画の実現にむけた取り組みを図り、市民主体による地域づくり活動を支援します。
・地域防災リーダーの育成など地域防災力の強化や、交通死亡事故・悪質な犯罪の根絶を市民・団体と連携し取組みます。
・循環型社会構築への啓発や廃棄物の３Ｒ活動や適正処理を推進します。また、ごみ処理広域化に向けて関係市町と協議し、計画の具体化に取組みます。
・信頼と安心感を伝えるため適切で親切な窓口対応に取組みます。
・第２次滝沢市総合計画地域別計画の策定が必要です。

（３）基本計画内方針及び令和 4年度重点課題に基づく優先順位の考え方

・安全・安心に暮らすことのできる環境と地域づくりを推進するため、人の多様なつながり方を地域とともに検討し、地域別計画を策定します。
・地域防災力の強化、廃棄物の３Ｒの推進、地域別計画の推進、ビッグルーフを活用した賑わいの創設を引き続き優先的に進めます。
・また、これらは本市及び県内における新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めて、適宜必要な措置を講じながら行います。

後期基本計画 令和　４年度 政策方針書

政　　策 ： ０１ 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境部長　久保　正秋

（４）所管基本施策別事業費計画表

No	基本施策名	基本施策別事業費計画額						
		令和 4年度	前年度	比較（%）	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	４ヵ年計
1	01010000　互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現	241,549	231,247	4.5	210,379	194,279	194,279	840,486
2	01020000　安全で安心できるまちづくり	711,396	710,613	0.1	732,624	731,242	744,707	2,919,969
3	01030000　環境に配慮するまちづくり	1,201,693	1,140,975	5.3	1,194,923	1,220,414	1,153,883	4,770,913
4	01040000　市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応	83,751	50,858	64.7	47,854	47,854	47,854	227,313

後期基本計画 令和　４年度 政策方針書

政　　策 ： ０１ 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境部長　久保　正秋

４．政策の実現に向けての人事マネジメントを考える

（１）基本計画内方針及び令和 4年度重点課題に基づく人員体制の考え方

「幸福感を育む環境の基盤づくり」について、「多様なつながりによって市民が行動しているまち」を目指すために、市民に届ける価値を理解し、その価値を高めるため、市民の意識を的確に捉え、常に考え行動する職員の育成、組織をめざします。

・地域づくりの支援部署として、地域活動が広がるよう地域の支援ニーズを捉え、支援体制を構築します。

・市民の安全・安心のため、市民パートナーである消防団、交通指導隊、自主防災組織等との信頼関係により有事や平時の安全確保のため適切に対応できる体制を構築します。

・市民とともに３Ｒ推進や廃棄物の適正処理を図るための方策を検討します。

・特にも戸籍等専門知識の充実とマイナンバーカードの適切な交付を図るための職員育成を図ります。また、マイナンバーカードを活用し市民の利便を向上させる自治体DXを検討します。

（２）基本施策別における人員体制に関する課題

No	基本施策	基本施策の人員配置における課題
1	01010000　互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現	地域づくりの支援に係る職員のスキルアップのための研修と地域の人材発掘、育成のための研修・フォーラムの企画と実践する職員の育成・強化が必要です。
2	01020000　安全で安心できるまちづくり	地域防災力の強化支援と有事の際の、災害を最小限に留める対応力の強化が必要です。
3	01030000　環境に配慮するまちづくり	環境保全、ごみ減量化推進のための施策展開の発想、実行できる人材育成が必要です。
4	01040000　市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応	戸籍事務に係る専門職としての人材育成が必要です。